[通常機体]セ 「G ジェネレーション DS」

センチュリオ・アウジリス

機体名	センチュリオ・アウジリス	画像
型式番号		
英語名		
所属	ジオン残党	
パイロット	レギオン	
装甲材質		
装備	ランチャー・ジェミナスブレード・ルミナリウムレルム・D	
作品名	SD ガンダム G ジェネレーション DS	
参考書籍	SD ガンダム G ジェネレーション DS プロフィールモードガンダムエース 2005.7 月号	

内容

プロフィールモード

ジオン残党がムーンレイスから奪取した技術を利用し、作り上げた超高性能機。

その内、1対の羽根をもつこのタイプは「アウジリウス」と呼ばれる一般型で、レギオンたちからなる軍団の中核戦力を成す機体である。

かつて人類を滅ぼしたと言われるターン・タイプを解析して得られたデータも投入されており、いわば やターン Xの簡易コピーとでも言うべき機体。

ガンダムエース

遙か昔、黒歴史の時代に地球圏に住む人類へ、大きな恐怖を与えた機械人形の1つにセンチュリオ・アウジリスと呼ばれる機体がある。

伝承によれば、センチュリオは「人類の粛清」を果たす手段として製作された機体で、黒歴史に眠るデータやターン・タイプより解析した技術も取り入れて作られたようだ。

その事を裏付けるように2対の羽根はナノマシン制御システムであり、戦闘時にはこれらを分解、再構成することでその時の戦況に即した武器を作り上げ、攻撃を行えたようだ。

しかし、全ての機能を単体に盛り込めなかったため、小隊として機能した時に初めてターン・タイプを超える戦闘能力を発揮できたと言われる。

また、その多機能な機体特性もシンクロニティやパラ・オペレートの外にナノマシンを活性化させるオーバーブースト技術を盛り込まれた少女「ノーマ・レギオ」達にしか扱えなかったようだ。

どのようにしてこの機体が滅んだかは不明である。

備考

関連項目

・センチュリオ

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ-推力	
センサ有効半径	

ななしあ - (2008年05月16日19時43分08秒)
なお、「アウジリス」はラテン語で「補助兵」を意味する。